

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム春の風

作成日: 平成27年9月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	施設周辺は住宅であり火災発生時の非難には多くの人手を要するので日頃からの声掛けで非常時には協力を仰ぐ。	火災発生時には地域の方の協力が得られるような関係作りを確立する。	年に数回は地域に出向きご挨拶を行う施設周辺の環境美化につとめ、草引きやゴミ拾いを行う。	1 か月	挨拶や声かけに努め良好な関係作りを努めており、急な雨振り等で洗濯物が濡れている時や毛布が落ちた時など近所から「濡れよるよ」、「落ちとるよ」等の声掛けがある。
2	2	地域交流スペースを活用した地域住民への情報提供がほとんどできていない。	地域の方や地域交流スペース利用の方々に認知症への理解を深めて頂くためのチラシを配布する。	認知症の理解に関するチラシを作成し、玄関に置き、自由に取って頂くよう声掛けしたりして広く配布して地域に情報を発信する。	1 か月	「認知症の症状とその対応」についてのチラシを作成し、玄関に置き自由に持ち帰り出来るようにしている。最初なので持ち帰りの声掛けも行っている。
3	33	社会の情勢からみても家族や家族の高齢化など施設での看取りは避けて通れない。	社会の情勢からみても家族や家族の高齢化など施設での看取りは避けて通れない為、看取りに対する理解を深める。	他施設の取り組み状況など参考にして全職員が看取りに対する理解を深め、対応できるマニュアルづくりを進めていく。情報収集する事でご家族の意向や看取り希望の有無の確認をする。	2 か月	家族の方に集まって頂き、グループホームでの看取り体験、講話の場を設けたり、現在のグループホームでの実態について話し合ったりした。
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()